

高遠城跡に池の痕跡

江戸時代 絵図基に 庭園遺構調査し確認 伊那市教委

国史跡・高遠城跡(伊那市

高遠町)の南曲輪で、江戸時

代後期にあつたとされる庭園

の詳細が明らかになりつつあ

る。伊那市教育委員会は18

46(弘化3)年の絵図を基

に2025年に調査を行い、

ひょうたん型の池の存在を確

認。市教委は庭園遺構を高遠

城の理解を深める上で重要な

成果と捉えていて、かつての

姿を把握して城跡の整備につ

なげたい考えだ。

高遠城は三峰川と藤沢川の

め、廢城以前の姿を把握し、可能なものは江戸時代末期の姿を目指して復元整備を進め取り組みの一環となる。

引き、滝のような形で池に注いでいたとされる。

市教委は昨年の10~12月に

調査を実施。複数箇所で地面

を掘ったところ、池の跡や中

島、土坑などが見つかり、南

山から城内に水を引くるべ

を示したものとされ、制作

した高遠藩士の子孫が所有して

いたという。

庭園は、ひょうたん型の池

があり、中島を備え、茶室な

どもあった。水は月藏山から

見つかり、一定期間、水があ

とされる。底部から「グライ

化土」と呼ばれる地面が水に

浸かっていたことを示す土が

付属施設などに関する調査の

中。担当者は「絵図に

あった南曲

輪の池の痕

跡が見つか

り、存在が

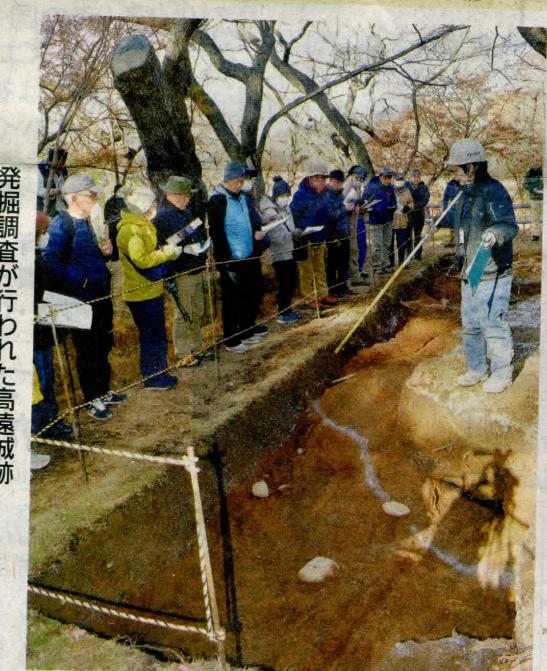
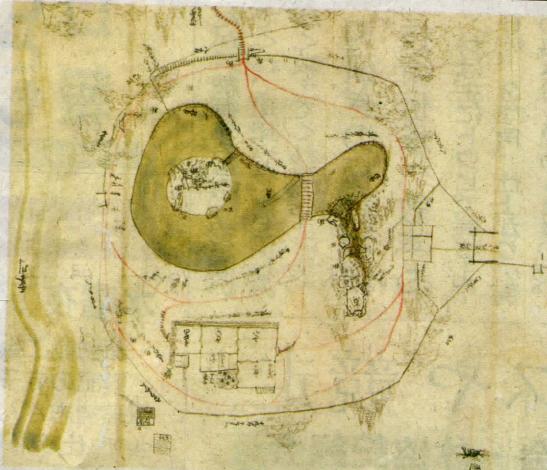
確実になっ

た。城の理

解に非常に

寄与する」と期待して

いる。



発掘調査が行われた高遠城跡

高遠城にあつたとされる庭園を描いた
「御城内引水略絵図」
の南曲輪部分拡大
伊那市立高遠町図書
館寄託資料

日吉良 1年 2025

金賞受賞出展 奨金
和林中 金賞受賞者

つたことが分かった。

12月13日には現地説明会を開き、一般に紹介。地元の70代男性は「こういうものが実際に出てきて、驚き楽しい。調査が具体化して、復元に向けて動きが進むうれしい」と話していた。

市教委は構造や位置関係、付属施設などに関する調査の

継続を検討中。担当者は「絵図に

あった南曲

輪の池の痕

跡が見つか

り、存在が

確実になっ

た。城の理

解に非常に

寄与する」と期待して

いる。